

Cadencii スタートアップガイド

gondam, kbinani

目次

1	ダウンロードとインストール	3
2	起動とトラブルシュート	4
2.1	.NET Framework のインストール	4
2.1.1	Windows 2000, Windows XP の場合	4
2.1.2	Windows Vista, Windows 7 の場合	4
3	UTAU の音源を各個登録する	6
4	UTAU 合成器 (所謂 resampler) の登録	7
5	歌わせる	8
5.1	トラブルシュート	9
5.1.1	VC++ランタイムがインストールされていない	9
5.1.2	UTAU の音源に無い歌詞を歌わせようとしている	9
5.1.3	VOCALOID がインストールされていない	10
6	WAVE ファイルに書き出す	11
7	シーケンスをファイルに保存	12

1 ダウンロードとインストール

下記サイトから Cadencii をダウンロードします .

<http://www9.atwiki.jp/boare/pages/19.html>

ZIP ファイルを解凍し , 適当な場所にフォルダごとコピーすればひとまずインストールは完了です .

2 起動とトラブルシューティング

解凍したフォルダにある Cadencii.exe をダブルクリックすると起動します。起動時に、下図のようなダイアログが出てうまく起動できないときは、.NET Framework がインストールされていないのが原因です。この場合、以下の手順に沿って .NET Framework をインストールしてください。



2.1 .NET Framework のインストール

2.1.1 Windows 2000, Windows XP の場合

Windows 2000 と Windows XP には、デフォルトで .NET Framework がインストールされていないため、自分でインストールしなくてはなりません。

.NET Framework は以下の URL から入手できるので、ダウンロードとインストールを行ってください。

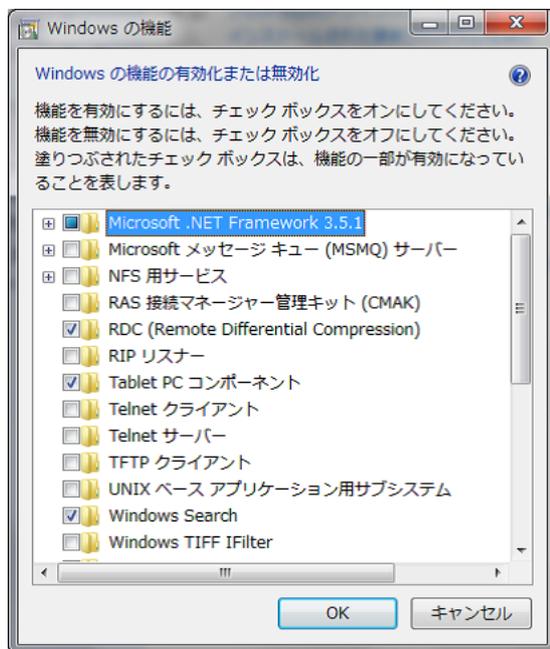
<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/netframework/aa569263.aspx>

2.1.2 Windows Vista, Windows 7 の場合

Windows Vista と Windows 7 には、デフォルトで .NET Framework がインストールされています。しかし、.NET Framework を無効化していると上図のダイアログが出るなどして起動できない場合があります。

以下の手順で .NET Framework を有効化してください。

1. スタートメニューから「コントロールパネル」「プログラム」「Windows の機能の有効化または無効化」と辿ります
2. 下図のようなダイアログが出るので、Microsoft .NET Framework の項目にチェックを入れ、「OK」ボタンを押します

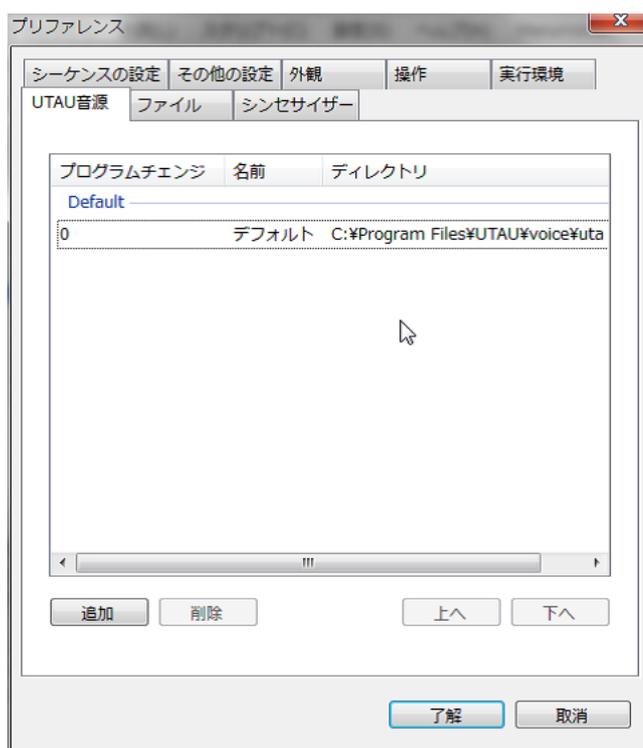


3 UTAUの音源を各個登録する

このステップはUTAUモード,またはvConnect-STANDモードの場合に必要です。VOCALOID1, VOCALOID2,またはAquesToneの各モードの場合はスキップして下さい。

音源ワンセットを,以下の手順でひとつずつ登録します。使いたい音源はあらかじめダウンロードや解凍などを行って使える状態にしておきます。ただし,音源をUTAUのエディターに登録しただけではCadenciiで使えるようにはなりませんので注意して下さい。

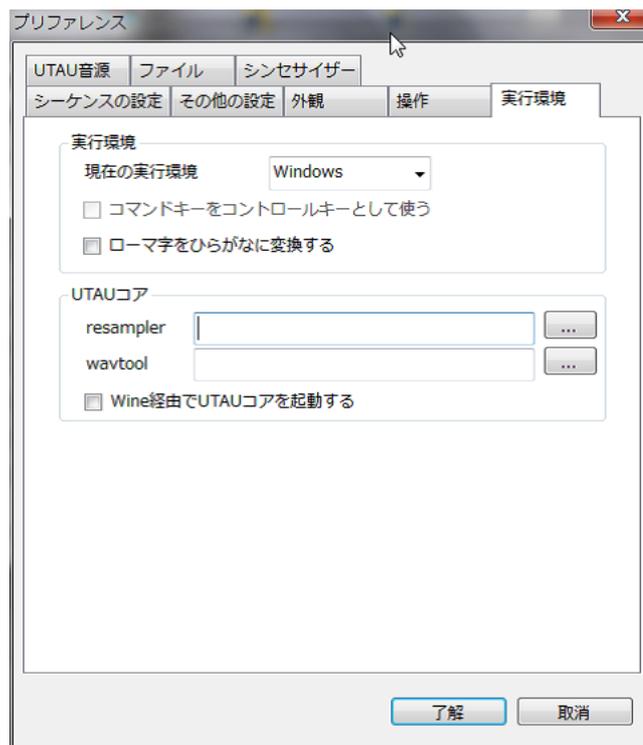
1. まず Cadencii を起動します
2. 「設定」 「プリファレンス」の順にメニューを辿ります
3. 出てきたダイアログの「UTAU音源」タブを表示します(下図参照)
4. 左下の「追加」ボタンを押すと,ファイルダイアログが出ます。登録したい音源の原音設定ファイル(oto.ini)を選択し,「OK」ボタンを押すと登録完了です



4 UTAU 合成器 (所謂 resampler) の登録

このステップは UTAU モードの場合に必要です。他のモードの場合はスキップして下さい。

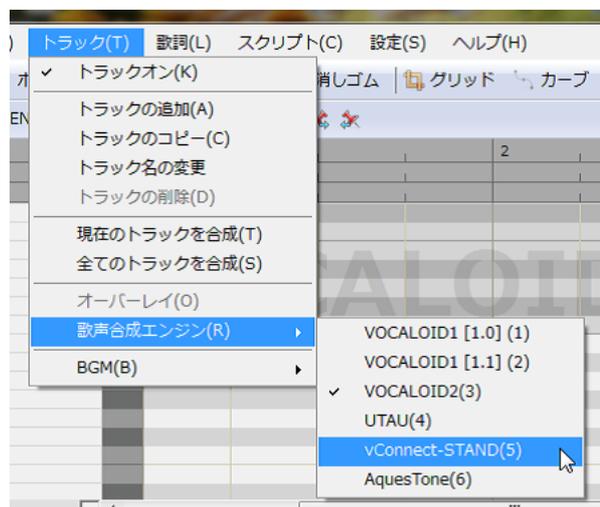
1. まず Cadencii を起動します
2. 「設定」 「プリファレンス」の順にメニューを辿ります
3. 出てきたダイアログの「実行環境」タブを表示します (下図参照)
4. 中央の「resampler」欄の右端にある「...」ボタンを押します。
5. ファイル選択ダイアログが出るので、使用する UTAU 合成器、または UTAU 合成器互換の合成器の実行ファイルを選択して「OK」を押します
6. 同様に、wavtool の実行ファイルも設定します



5 歌わせる

まず、自分の使いたい歌声合成エンジンを、現在のトラックに適用します。

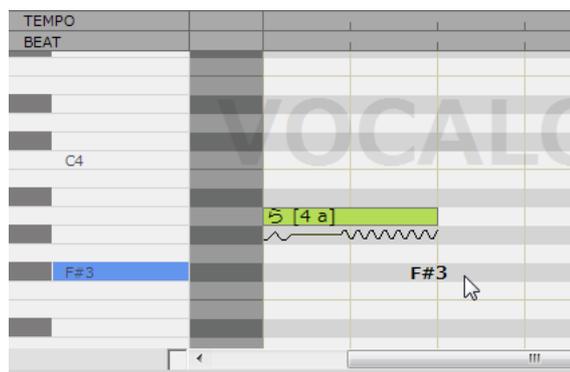
「トラック」「歌声合成エンジン」と辿り、使いたい歌声合成エンジンを選びます。(下図参照)メニュー項目に禁止マークが表示されている歌声合成エンジンは、設定が正



しく行われていません。以下のトラブルシュートを参考に設定を見なおして下さい。

次に、音符を入力します。編集画面の「鉛筆」ツールボタンがあるのでこれを押して選択状態にします。この状態でピアノロール上をマウスをドラッグすると、音符が入力できます。

さらに、音符の歌詞を入力します。デフォルトでは歌詞が「あ」になっていますが、適当に変更します。音符の部分をダブルクリックすると、画面上にテキストボックスが現れるので、歌詞を入力してEnterキーを押すと、変更が反映されます。入力が済むと以下のような表示になると思います。



最後に再生ボタンを押します。再生ボタンは、ツールバー上にある青色の三角形のボタンです。歌声合成が実行され、結果が再生されると思います。

5.1 トラブルシュート

音が鳴らない場合に考えられる原因と、対処法を説明します。

5.1.1 VC++ランタイムがインストールされていない

vConnect-STAND モードの場合に考えられる原因です。vConnect-STAND.exe の実行ファイルをダブルクリックしてみて、下図のようなダイアログが出るようであれば、この原因が該当します。



対処法 VC++ランタイムをダウンロード、インストールします。

下記の URL から Microsoft Visual C++ ランタイムインストーラ (日本語版) をダウンロードします。

http://download.microsoft.com/download/vc60pro/update/3/w9xnt4/en-us/VC6RedistSetup_jpn.exe

もしリンクが無効になっている場合は、以下のサイトから該当するリンクをクリックしてください。

<http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;EN-US;q259403>

ダウンロードしたファイルをダブルクリックすると、インストールが開始されます。

5.1.2 UTAU の音源に無い歌詞を歌わせようとしている

UTAU モード、または vConnect-STAND モードの場合に考えられる原因です。使用している UTAU 音源に存在する歌詞となるよう、歌詞を見なおして下さい。

UTAU の音源に無い歌詞の場合は、下図 (右の「ぴー」) のように警告色で表示されるので参考になります。



5.1.3 VOCALOID がインストールされていない

VOCALOID1 または VOCALOID2 モードを使いたい場合、それぞれインストールとアクティベーションが完了していなければなりません。

6 WAVE ファイルに書き出す

「ファイル」 「エクスポート」 「WAVE」とメニューを辿ります。

7 シーケンスをファイルに保存

「ファイル」 「保存」とメニューを辿ります。ファイルは、独自形式 (拡張子 `xvsq`) のファイルに保存されます。